

日本学生支援機構奨学金申込者票

申込日 2024年____月____日

申込者氏名 _____ 携帯番号 _____ - _____ - _____

所属 _____ 課程 _____ 学術院 _____ 研究群 _____

_____ 学位プログラム _____ 年次 _____

学籍番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

次のうち、希望する奨学金を1つ選択し、○をつけてください。

(a) 「第一種」又は「第二種」のどちらかを希望する者

- (1) 「第一種」のみ希望します。
- (2) 「第一種」を希望するが、不採用の場合「第二種」を希望します。
- (3) 「第二種」のみ希望します。

(b) 併用貸与を希望する者

- (4) 「第一種」及び「第二種」との併用貸与のみを希望します。
- (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合「第一種」のみ希望します。
- (6) 併用貸与不採用及び「第一種」不採用の場合、「第二種」を希望します。
- (7) 併用貸与不採用の場合、「第二種」のみ希望します。

(c) 現在奨学金の貸与を受けている者

- (8) 「第二種」の貸与を受けていますが、「第一種」への変更を希望します。
- (9) 「第一種」の貸与を受けていますが、「第二種」への変更を希望します。
- (10) 「第一種」の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- (11) 「第二種」の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。
- (13) 「第一種」の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与が不採用の場合、「第二種」への変更を希望します。
- (14) 「第二種」の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。併用貸与が不採用の場合、「第一種」への変更を希望します。

上記(8)～(11)、(13)、(14) を選択した者は現奨学生番号を記入してください。

奨学生番号

				-	0	6	-							
--	--	--	--	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

学業成績

(1) 成績証明書を間違いのないよう正確に集計して記入してください。なお、記入のため開封された同証明書は有効とします。

(2) 学業成績の評価が「A・B・C」でなされていない場合には、下記「成績評価対照表」を参照のうえ記入してください。(この対照表によりがたい場合には、未記入)

氏名 _____

評価	A+, A	B	C	合格 (P)	認定 (N)	合計
修得単位数						
修得科目数	科目					

※修得科目数とは、単位を取得した科目の個数です。単位数とは別の物です。

※新入生を除く在学生について、成績証明書の提出は不要ですが表は記入してください。

成績評価対照表

	筑波大学評価	左記以外の成績評価の場合		
A+, A	A=100~80	A+ =4.5=100~95 A0 =4.0=94~90	S	秀, 優
		B+ =3.5=89~85 B0 =3.0=84~80	A	
B	B=79~70	C+ =2.5=79~75 C0 =2.0=74~70	B	良
C	C=69~60	D+ =1.5=69~65 D0 =1.0=64~60	C	可
D	D=59以下		D	不可

本人の収入等に関する証明書類について

- (1) アルバイト証明書
 アルバイト収入のある者は、添付のアルバイト等証明書を提出すること。
 (2022年分については源泉徴収票があれば不要)
- (2) 奨学金に関する書類
 奨学金を受けている者は、奨学金採用決定通知書(写)または奨学金の受給を証明する書類を提出すること。(日本学生支援機構による貸与奨学金も含まれます。)
- (3) 父母等からの給付額を証明する書類
 奨学金案内「奨学金を希望する皆さんへ」の【用紙②】「収入計算書」の裏面に署名してもらうこと。(月別が記入できない場合は年額を小計に記入)
- (4) 市区町村長発行の所得証明書(マイナンバーの記載は不要)
 定職収入のある者(配偶者を含む。)は提出すること。
- (5) 所得に関する証明書類
 定職収入のある者(配偶者を含む。)は、上記(4)の市区町村長発行の所得証明書と併せて下表の該当する書類を提出すること。

該 当 事 項	証 明 書 類	発行機関
給与所得者	前年分の源泉徴収票(写)	勤務先
給与所得者で前年の途中または今年新たに就職した者	次のいずれかを提出すること。 ① 月収証明書 ② 給与明細書(写)(最近3ヶ月分)	
商・工・農・林・水産業・その他の事業所得者	①～③のうち、該当するものすべてを提出すること。 ① 確定申告書(写) ② 青色申告決算書(写) ③ 市区町村・県民税申告書(写) (注)裏面や第二面の(写)についても提出すること。 (①～③の提出者は、所得証明書不要)	税務署 市区町村役場
その他	当該収入を証明できる書類	市区町村役場等

- (6) その他の収入を証明する書類
 預貯金からの取り崩し、各種手当てを受給している等その他の収入については、「奨学金を希望する皆さんへ」第2部申込手順等 4. 収入に関する証明書類(P.27～29)を参照してください。

アルバイト等証明書

(源泉徴収票、給与明細等が提出できない場合)

_____ 課 程 _____ 学術院 _____ 年次
学籍番号 _____ 氏 名 _____

上記の者は、当方において下記のとおりアルバイトに従事していることを証明します。

記

1 雇用期間 年 月 日 ~ 年 月 日
(対象期間は1月~12月です。年度単位ではありません。)

2 業務内容 _____

3 月当たり支払金額 _____ 円 (平均)

4 年当たり支払金額 _____ 円

年 月 日

会社等名

氏 名

印